

脱臭システム

：脱臭システム（2ステップシステム）

- ① 第1段階 ゼオライト、活性炭による脱臭方式
- ② 第2段階 ハセッパー技研のハセッパーシステムを採用し次亜塩素酸ナトリウムを塩酸で希釀しミスト状に噴霧、消臭する

プラントに配慮 したこと

：環境の負荷軽減

- ① 雨水を循環型の貯水槽に溜め容器を洗浄（貯水槽 10 m³）
- ② 热源は、クリーンエネルギーの都市ガス（東京ガス）を利用
- ③ 回収車は構内での生ごみの積み降ろし作業時は、エンジン停止する。
- ④ 容器洗浄の洗剤をエコ洗剤「洗浄力（油脂分解力）」「対環境負荷」「对人体安全性」の油脂分解処理剤[中性]を採用
- ⑤ 騒音、臭気の法的規制値以下に設定し自主規制する。
- ⑥ 消防法の規制順守
- ⑦ 日本一の清潔工場を目指してクリンリネス運動の展開

さんえす
3S運動（整理・整頓・清潔）をすることによる無臭に近い環境の維持

トレーサビリティを 意識した販路の拡充

“生ごみ”から有機肥料（土壤改良材）へ、そしてユーザーにどう使われているか？をトレーサビリティの追求

- ① 製品 A 「練馬の大地」 JA 経由農家（練馬の農家 75軒）、学校菜園（97 校）
- ② 製品 B 「リヴァイブ 練馬（内城 B 菌）」 内城菌農法研究会経由農家（約 350 軒）、肥料会社、商社、養鶏場、ゴルフ場等

◆花博（浜松花博 2004 年）に当社の「リヴァイブ 練馬（内城 B 菌）」が植栽に採用されました

処理概要

Step 1
生ごみ収集・運搬



Step 2
生ごみ搬入・計量



Step3
発酵処理

- 第一回投入**
生ごみ・米糠
内城菌
- 第二回投入**
生ごみ
- クーリング**



Step 4
生成品取出・搬送



Step 5
生成品計量・梱包



Q & A

Q 1 : 処理できる生ごみは?

■分解できる生ごみ

肉、魚、野菜、穀物、お菓子
残飯、

■分解に時間がかかる生ごみ

卵の殻、果物の皮、油かす
パイナップルの皮
丸ごと野菜（四つ切にする事）

■土壤に悪影響を及ぼすもの

たばこ、塩、防腐剤、食用油
飲料、汁物

■非食品類

医療品 殺虫剤、洗剤、爪楊枝
割り箸、竹串、ポリ袋、金属類

■処理機不調の原因となるもの

牛や豚などの大きな骨、貝殻
タケノコの皮、とうもろこしの皮

Q 2 : 処理後の生成物は?

■搬出から特殊肥料までのリサイクルフロー

